

漢字評価集について

1. この漢字テストで何を測るのか

この漢字テストは、外国人児童生徒の漢字の習得度を測るためのものです。

- ・この子は来日して数年経っているが、何年生くらいまでの漢字を習得しているのだろうか。
- ・最近クラスの授業に何とかついていけるようになったが、国際学級の取り出しを卒業させてもよいだろうか。
- ・この子は日本とブラジルを行ったり来たりして漢字の未習の穴があるようだ。どの学年の学習が抜けているのだろうか。
- ・この子は漢字の特殊拍の読みが弱いようだ。誤用にどのような傾向があるのだろうか。

こうした漢字指導の様々な疑問に対し、この漢字テストはひとつの目安として活用することができます。

2. 内容

漢字評価集は、漢字テストとテストの内容を確認する漢字テストチェック表で構成されています。

テスト内容は、学年ごとに「基礎（読み・書き）」、「応用（読み・書き）」があり、一学年4枚、合計24枚となっています。「基礎 / （読み・書き）」は読みかえなしの比較的平易な漢字を20問ずつ、「応用 / （読み・書き）」は読みかえや特殊読みがあり習得が難しいと思われる漢字を20問ずつ選びました。

3. テストの注意点

試行テストの結果、「漢字テスト慣れ」していない児童生徒が目立ちました。事前に簡単な説明をしてからテストをすると、より正確な検査結果が得られます。

また、文科省の学習指導要領には「漢字学習は、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字が読める。また当該学年の前の学年までに配当されている漢字が書ける。」ことが目標とされています。当該学年のテストを実施する場合は、その点にもご配慮ください。

次ページに、平成19年9月から12月に試行版を実施した際の結果がのせてあります。ご参照ください。